

# こまざき美紀の提言が次々に実現!!

祝  
実現!

区立小学校  
「集金袋の口座引き落とし化」が  
一歩ずつ実現!! 2021年4月~  
(令和2年11月議会での訴えより)

多くの区内小学校において教材費は  
集金袋での現金回収です。  
1円単位で現金を用意する親の手間と、  
その小銭を数える先生の負担を減らす  
訴えが、ついに学校の慣習を動かしました!

**「今年度から引き落としになった」**

という声が続々届いています!



2020年5月~  
2021年6月で  
計200件以上

## 助けてみっきー! 区民の皆様からの相談対応

### ・北区十条台の南大橋転倒事故多発の ツルツル滑る歩道が滑りにくいアスファルトに!!

歩道路面がタイル仕様で特に雨に濡れると滑りやすくなっていました。転倒して怪我をされる方が多数おり、2年前からご相談を受けていました。東京都道のため、都の職員に相談し、修繕していただきました。



### ・北区赤羽西6丁目ママたちが立ち上がった 「子ども達を安全に登校させたい」対策の実現!

トラック等がスピードを出して通行するため危険であり、なんとか改善しようと、ママたちが署名活動の上、北区に安全対策を求める3つの対策が実現。私は、ママたちのご要望と北区からの提案をすり合わせる橋渡しをさせていただきました。



### ・北区赤羽台 マルエツ公園の 横断歩道に看板設置



### ・民家の塀に激突者も! 北区赤羽北1丁目見通しの 悪いT字路の安全対策



2021年8月発行  
みっきー通信 vol.10

区政レポート

無所属

北区議会議員

# こまざき美紀

特集：赤羽客引き・重すぎるランドセル・保育園保護者の手作り見直し

元行政ウーマン  
二児の母、  
子どもたちの  
ために。



## こまざき美紀 プロフィール

1979年生まれ 福島県郡山市出身 赤羽在住  
福島大学教育学部 中学校教員養成課程 理科 卒業

2013年…地域団体「北区はたらくママ★ネット」設立  
自身が産後うつぎみになった経験から、  
そのようなママを増やさぬよう、語り場を開催

2018年…戸田市役所退職後、子育て支援NPOに勤務  
15年間勤務した市役所を退職。  
地域の課題により向き合うべく、子育て支援のNPOに勤務

2019年…北区議会議員当選  
北区史上最多の7,335票を賜り、トップ当選を果たす

区議会議員の  
仕事って?

✓ 区政のチェック

✓ 議案の審議

✓ 住民意見の把握

✓ 調査研究活動 など





# 6月議会も質問をぶつけてみました!!

## STOP!! 北区赤羽の客引き

赤羽一番街・赤羽駅周辺において、毎日、悪質な客引きが出没しています。商店街振興組合を中心に行き交際看板設置、啓発放送など、必死の対策をとっていますがまだ被害が深刻です。

客引きの  
ココが困る!!

- 飲食料金に客引き料の上乗せ、ボッタクリで赤羽の印象悪化
- 眞面目に営業している飲食店の客を奪う
- 喫煙、ポイ捨て、痰吐き、通行の妨げなど



### 2つの対策を要望

#### ①北区独自の「客引き等の迷惑行為を防止する条例」を制定

東京23区の半数以上の自治体では、区独自で、居酒屋への誘導を含む客引き等の迷惑行為を防止する条例が制定され、実効的な対策が取られています。

#### ②青色防犯パトロール(民間委託の警備隊)等の警備員による客引き防止活動

すぐにでも実行可能な対策として、既存の青色防犯パトロール等の活用を。

今後、新型コロナウィルスが終息し消費が戻ったとしても、赤羽の街に悪い印象が残ると北区として大きな経済的損失に。北区が主体的に区民や飲食店を本気で守っていく必要があります。

**実現間近!!**  
**北区からの答弁**

「青色防犯パトロールカー乗務員による  
徒歩での巡回の実施に向けて調整を図る」とのこと

これは本当にありがとうございます!!



## 保育園の保護者負担軽減! 手作り品の見直し、 カバー掛け替え作業の軽減を!!



多くの区立保育園では、いまだに、保護者による特殊サイズの布団カバーや巾着などの手作りを強要しています。ミシンがないご家庭、ひとり親家庭など様々な家庭環境があるにもかかわらず、何十年も同様の手法がとられています。そこで**2点**を要望しました。

区議会議員が区民の皆さんとの声に耳を傾け、よりよい区政へと反映させるための武器として使うものに一般質問があります。議会は2月・6月・9月・11月の年に4回。このツッコミのチャンスを毎回生かしています!



6月議会



## 区立小・中学生の重すぎる ランドセル・鞄問題

小・中学生や保護者から継続的に「荷物が重くて辛い」というご相談をいただきます。荷物の重さで肩や腰を傷め「学校行事に参加できなかった」というお声まで。これまでの荷物に加え、一人ひとりに**1.3kg**のパソコンが配布されました。子どもたちの健康を守るために、荷物軽減は喫緊の課題です。



小学校低学年で6キロ、中学生で12キロを超える日も。

どれくらい重いの?

昔より大きくなった教科書  
パソコン

学校で洗えない絵具・習字セット  
給食袋  
水筒 etc



平成30年文科省の通知により、北区でも置き勉(教材を学校に置いておくこと)などが周知されました。しかし、学校・教員によりルールが異なり、置き勉について指示がなく、全て持ち帰っているクラスも存在していることが分かりました。

### ● 子ども達の身体を守るために2つの提案 ●



#### 1 小・中学生の荷物軽減の更なる徹底

学校・クラス間での取り組みに温度差がないよう更なる周知活動を

実現間近!

校長会で再度の周知と教育委員会において現状確認・指導助言を実施していただけることに!!



#### 2 登下校にはランドセル以外のリュックを当たり前に選択できる環境を

入学案内の資料には、ランドセルだけでなく両肩で背負える鞄(リュック)も使用可能な旨を記載し、在校生にも同様の周知を。

実現間近!

「両肩で背負える鞄」の使用について  
①入学時の資料への記載  
②在校生への周知  
①・②を校長会で依頼していただけることに!!



● 小樽市の小学生が愛用するリュック

7/2の校長会で周知されました!!

#### ①午睡用メッシュベッド「コット」の導入を要望(令和元年6月に続き2度目の訴え)

手作りの布団カバー作成が不要だけでなく、毎週のシーツ交換の手間を省けます。



◆コットの導入が難しい場合の提案

特殊サイズの布団を、市販サイズのマットレスに変更するよう要望。

これにより、手作り布団カバーは不要となり、市販の敷パッドで代替可能となります。



#### ②布団カバー類のみならず、連絡帳カバー、特大サイズの巾着など、合理性に欠ける手作り品の見直しを要望。

・連絡帳カバー:ノートへの直接記名 もしくは 連絡アプリの導入を

・特大サイズ巾着の作成:物が入れば良いはず!! トートバッグなど市販品で代替を

